FUJITSU

Windows7 サポート終了後のリスクを低減

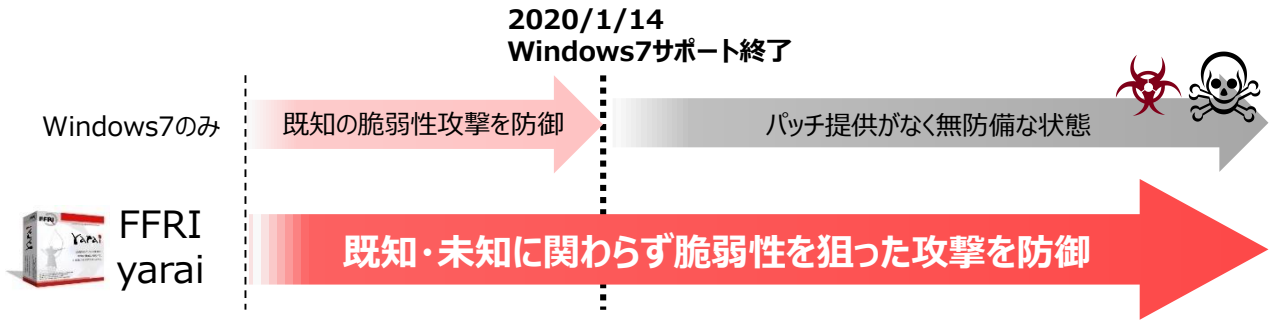
FFRI yarai

■ ご存知ですか？

2020年1月14日にWindows7の延長サポートが終了します。継続利用に関して多くの注意喚起が行われており、セキュリティの観点からも新しいOSへ移行することが急務となっておりますが、新しいOSへの移行が難しい企業・団体様もいらっしゃいます。
どうしても残ってしまうWindows7のリスク低減策としてFFRI yaraiが有効です。

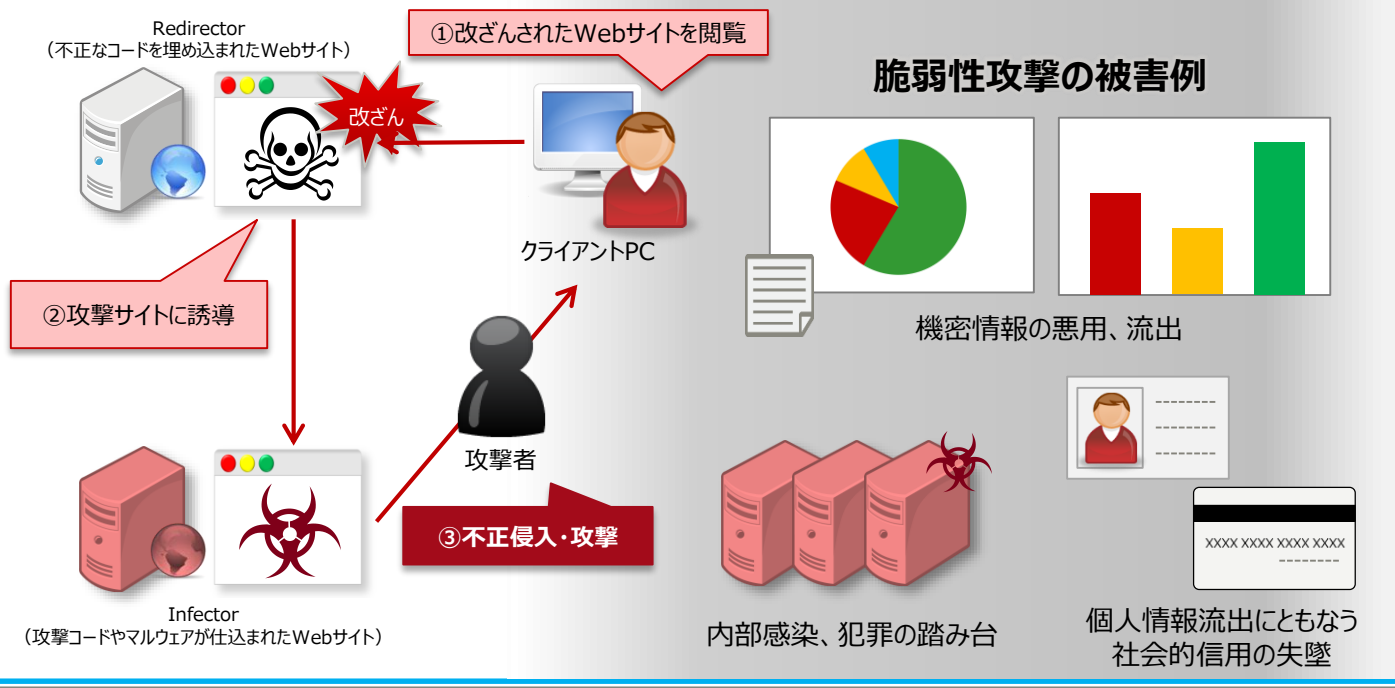
■ FFRI yarai のサポート期間延長

マイクロソフトのサポート終了後はセキュリティパッチの提供が停止するため、未知の脆弱性が発見されても対処することができません。
FFRI yaraiでは新OSへ移行するまでのリスクを低減するため、Windows7に対するサポート期間を延長しました。



■ 脆弱性を狙った攻撃事例

脆弱性を放置した場合、Webサイトへアクセスしただけでマルウェアに感染する可能性があります。
また、以前猛威を振るったランサムウェア「WannaCry」の様にインターネットに接続していない端末にも感染が拡大する恐れがあります。



shaping tomorrow with you
社会とお客様の豊かな未来のために

FFRI yarai はパターンファイルに依存せず、マルウェアや脆弱性攻撃を防御し、既知・未知の脅威から大切な情報資産を守ります

特徴①	Windows 7を**2023年1月31日まで**継続サポート*1
特徴②	既知・未知に関わらず、マルウェアによる攻撃を防御
特徴③	日々の定期スキャン不要

*1：Windows7 SP1以上
*OSに起因する動作不具合に関してはサポート対象外とさせていただきます。
*弊社はセキュリティの観点から新OSへの移行を推奨していますが、やむを得ない事情により、OSサポート終了までに新OSへの移行を実施できない企業・団体におけるリスク低減策として、既知・未知マルウェアからの防御や未知脆弱性を悪用したコード実行型の脆弱性攻撃からの防御を目的としてFFRI yaraiを提供しております。OSの不具合、脆弱性を修正するものではございません。

■ FFRI yaraiの防御範囲

マイクロソフトのサポート終了後は、脆弱性を修正するセキュリティパッチが更新されず脆弱性攻撃が懸念されます。
さらに、未知の脆弱性を狙った攻撃についても対策を行うことが重要です。

○：対応可　△：部分的に対応可　×：対応不可

	既知のマルウェア	既知の脆弱性	未知のマルウェア	未知の脆弱性
Windows Defender (ウイルス対策)	○	△	×	×
Windows Update (有償サポート)	×	△	×	×
FFRI yarai	○	○	○	○

FFRI yaraiであれば既知・未知に関わらず
脆弱性攻撃、マルウェアからエンドポイントを保護します。

■ FFRI yaraiの費用

導入数によりボリュームライセンスが適用されます。

コンピュータ数	ライセンス価格（税別）
5 ~ 99	¥ 9,000/1Lic
100 ~ 499	¥ 8,000/1Lic
500 ~ 999	¥ 7,000/1Lic
1,000 ~ 4,999	¥ 5,000/1Lic
5,000 ~ 9,999	¥ 4,000/1Lic
10,000 ~	¥ 3,000/1Lic

※1コンピュータにつき、1ライセンス必要となります。
※マルチブートや仮想環境へ導入する場合、1OSにつき、1ライセンス必要になります。
※1年毎に更新いただくサブスクリプションライセンスとなります。
※複数年一括で契約いただくことが可能です。

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。 ※記載された情報は、予告なく変更することがあります。 ※記載の内容は、2018年12月現在のものです。

お問い合わせ先
株式会社富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ（富士通SSL）

お問い合わせ総合窓口
〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403武蔵小杉タワープレイス
E-mail：ssl-info@cs.jp.fujitsu.com
当社ホームページ　http://www.fujitsu.com/jp/group/ssl/

Copyright 2018 FUJITSU SOCIAL SCIENCE LABORATORY LIMITED